

“正解のない課題” にみんなで取り組んでみませんか？

「高校生グローバルスクール」のご案内

現代グローバル社会が抱えるさまざまな課題を解決するためには、これまでの人文社会科学や理工学と呼ばれる枠組みを越えた分野横断型の発想が求められています。西東京地区にある東京外国語大学、東京農工大学、電気通信大学の国立三大学は近接して立地する条件を活用して、2017年度から人文社会科学・理工学・農学のそれぞれの専門性と同時に分野を横断して協働の視点を持つ実践型グローバル人材の養成プログラムを立ち上げました。

学部教育のグローバル人材養成の取組みでは、三大学の学部1・2年生の混成チームがそれぞれの大学の先端的な研究を体験する「三大学協働基礎ゼミ」の実施、また学部学生・大学院生が文系・理系の枠組みを越えて研究を発表し討論する「三大学合同コロキウム」などを実施しています。さらに大学院には、文系・理系の学生が協働してグローバルな課題解決の実践力を磨く「共同サステナビリティ研究専攻」を設置しました。

高校生を対象とする高大接続教育プログラムでは、文系・理系の垣根を越えた「協働」を理解し、その実践を体験していただきたいと考え、「高校生グローバルスクール」を開催しています。2023年月8月開催の夏季「高校生グローバルスクール」は、感染拡大防止に配慮しながら東京を会場とした1泊2日の対面での宿泊プログラムで実施しました。プログラムでは三大学に在籍する学生もファシリテーターとして参加します。

2023年度春季も引き続き、本プログラムを実施します。学校や地域を越えた高校生同士の学びや交流、大学生との交流に関心をお持ちの方のご参加をお待ちしております。

2023年8月の高校生グローバルスクールの様子

1泊2日の対面での宿泊プログラムにより実施し、全国各地からたくさんの高校生に参加して頂きました。プログラムでは「世界の中で格差を解消するためには」をテーマに、三大学それぞれの講師による講演とグループ・ディスカッションを通して、文化・社会的視点と科学・技術的視点の両者から、格差の要因とその解消について考えました。



これまでの高校生グローバルスクールのテーマ

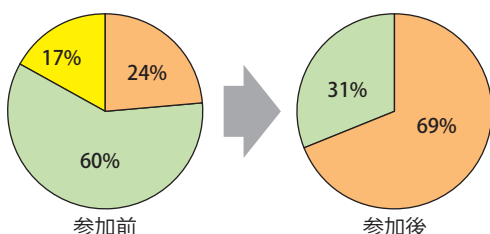
- 2023年 8月 「世界の中で格差を解消するためには」
- 2023年 3月 「コミュニケーションを考える -これからの社会に向けて-」
- 2022年 9月 「持続可能な社会に向けて何をすべきか」
- 2022年 3月 「コロナ禍の経験から未来を考える」

高校生グローバルスクールでの参加生徒の自己評価の変化

「高校生グローバルスクール」では参加前後で生徒の自己評価がどのように変化したかを調べています。その結果「高校生グローバルスクール」参加による文理協働の能力・資質の向上が見られると判断しています。

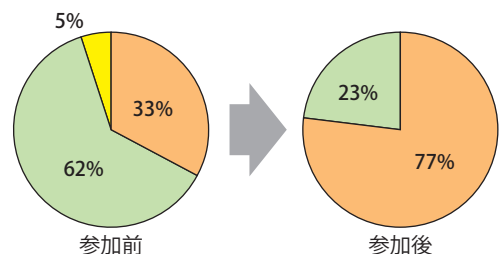
● グループでの協働活動

「他のメンバーと協働を行い、チームの目標を達成するために努力する」



● 多面的な思考

「ひとつの見方・考え方をするだけでなく、さまざまな方向から考える」



2023 年度春季「高校生グローバルスクール」参加説明会

- 開催日 2023 年12月 12 日(火)
- 開催時間 18 : 30~19 : 30 (受付開始 18 : 15)
- 開催方法 オンライン (Zoom を使用します)
- 対象 高校生、高校関係者、保護者の方

※ 「高校生グローバルスクール」の参加対象は高校 1、2 年生 (中等教育学校 4、5 年生) です
※ 参加説明会には、どなたもご参加いただけます。

■申し込み方法

高校生グローバルスクール Web サイトから説明会申し込みページにアクセス

<http://www.tufs-tuat-uec.jp/>



■内容

各大学の紹介/三大学の取り組みについて/西東京三大学連携協働高大接続
教育プログラムおよび高校生グローバルスクールのご紹介/春季開催について

【問合せ先】 協働高大接続教育センター (電気通信大学アドミッションセンター内)

contact@kodai.uec.ac.jp